

今月の「未来へつなぐ」では、復興ボランティアセンターが運用する“ENTRANCEの今”について伝えてまいります。



復興支援。“本格中華”を無料で振る舞う。

2月16日(日)、コミュニティスペース「ENTRANCE」にて本格中華を無料で提供する「中華食堂」が開催されました。ENTRANCEと「日本中華料理協会（日中協）」が共同で開催したイベントで「復興支援で中華の炊き出しを行いたいので、場所を使わせてほしい。」という日中協さんからの申し出を受け、実現しました。「ENTRANCEに来たことがない人も足を運んでほしい。」という復興ボラセンの願いもあり、当日は限定200食の中華料理のメニューをご用意いただき、約110名ほどの来ていただいたお客さんに無料でご家族分提供しました。「本当に美味しい！ありがとう!!」「ENTRANCEに初めて来たけど、すごくいいところだね！また来るよ！」という嬉しい言葉もいただきました。



ENTRANCE利用者数オープン3か月で1,400人を突破！

JR追分駅前にあるコミュニティスペース「ENTRANCE」は、先月の終了時点で利用客数が延べ1,400人を突破。

子どもからお年寄りまで、毎日平均して約20名の地域の方々が遊びに来てれています。ママさん方のおしゃべりの場になっていたり、カフェスペースでゆったりとコーヒーを飲んでいただいたり、子どもたちの宿題の場としても使ってもらっています。



また、最近では地元の団体や企業さまの会議、合宿などにご利用いただく機会も増えてきています。そうした会議や普段開催しているイベントなど、この場所に人が集まる機会は、この3か月でなんと35回！

これからもたくさんの人、団体の方が使いやすい環境を整え、場の雰囲気を作っていけたらと思っています。

イベント情報はLINE@にてお知らせしていますので、お気軽にご登録ください。



こういった用途のほかにも、町の遊育推進事業の取り組みで子どもたちが自由に遊べる「遊び場」も小学生を対象に提供されています。社会教育の一環で行われている教えない放課後教室「あびらぼ」でも普段の授業で使ってもらったりと、子どもたちの「遊びの場」「学習の場」「成長の場」としてもENTRANCEは利用されています。子どもたちの将来の可能性が広がる瞬間を度々目の当たりにしますが、その時は本当にこの場所を作って良かったと思います。



記事提供
編集・校正

安平町復興ボランティアセンター
安平町役場総務課情報グループ



LINE@で
イベント情報お知らせ中！



ab

今、安平を変える時。
Anai Volunteer Center

(一社) 安平町復興ボランティアセンター

TEL : 070-3139-0374

MAIL : abira.fukkouborasen@gmail.com